

平成28年度 入学式



- 式次第
- 一 開式の辞
 - 一 国歌斉唱
 - 一 校歌披露
 - 一 入学許可
 - 一 校長式辞
 - 一 理事長祝辞
 - 一 祝いの言葉
 - 一 誓いの言葉
 - 一 閉式の辞



緑の葉が茂る季節となりまし



木々もすっきり芽吹き、新

※祝いの言葉

全日コース在校生代表
3・1 百井 砂和

また、渡辺和子氏の著書の言葉を引用し、本校でしっかりと根を張り、大輪の花を咲かせてほしいというメッセージが送られました。

- ① たくましく体を鍛える
② 真剣に学習する
③ 自分の考えや行動について反省する

4月15日(金)、千葉市文化センターにて全日コース116名、通信コース33名、計149名の入学式が挙行されました。寺嶋剛校長は、式の中で充実した学校生活を送るために心がけてほしい3つのことを話されました。

3年間の高校生活では、楽しいことばかりではありません。

木々もすっきり芽吹き、新しいことばかりではありません。3年間の高校生活では、楽しいことばかりではありません。

※誓いの言葉

新入生代表
1・1 南波 一眞

次に、勉強はもちろん、学校行事や部活動など様々な活動に積極的に参加してください。普段はできない体験を通して、自分を大きく成長させてください。

これから学校生活をスタートさせる皆さんに、楽しく、充実した日々を送って欲しいと思い、先輩としていくつか伝えたいことがあります。まず、全日コース、通信コースは通学スタイルがそれぞれ異なりますが、その中で気の合う友人を見つけてください。明聖高校で多くの人と出会い、何でも話せる、良い友人を見つけてください。

時には辛いこと、悩むこともあるでしょう。そんな時は、私たち上級生や先生方に気軽に相談してください。一緒に高校生活を楽しく、充実したものにしていきましょう。

時には辛いこと、悩むこともあるでしょう。そんな時は、私たち上級生や先生方に気軽に相談してください。

時には辛いこと、悩むこともあるでしょう。そんな時は、私たち上級生や先生方に気軽に相談してください。

※祝いの言葉

新入生代表
1・1 南波 一眞

うららかな春の季節を迎え、樹木が芽吹き若やいだころとなりました。この良き日に、私たちは、明聖高等学校の1年生になります。今、私たちの胸の中は、新たなスタートラインに立った緊張感と、新しい生活への期待でいっぱいです。

今日から始まる高校生活では、より多くのことを経験し、大きく成長したいと思います。また、高校生として、自ら考え、行動する姿勢を身につけなければなりません。明聖高等学校の教育目標である「自主自立」を目標に、これからの学校生活を、友人と共に励まし合い、助け合っていきたいと思っております。

今日から始まる高校生活では、より多くのことを経験し、大きく成長したいと思います。また、高校生として、自ら考え、行動する姿勢を身につけなければなりません。明聖高等学校の教育目標である「自主自立」を目標に、これからの学校生活を、友人と共に励まし合い、助け合っていきたいと思っております。



なることもあるかもしれませんが、仲間や先輩、先生方、家族の力も借りて、乗り越えていきたいと思えます。

これからの3年間、全日コース、通信コース、それぞれ通学スタイルは異なりますが、同じ明聖高等学校の生徒として心を通わせ、夢や目標に向かい、勉学に励み、様々なことに積極的に挑戦し、何事にも一生懸命取り組むことを誓います。



新入生の皆さんの3年間が、充実したものになるよう、職員一同精いっぱいサポートしていきます。学校生活を通して様々なことに挑戦していきます。

全日コース



1年1組

全日コース



1年2組

全日コース



1年3組

通信コース



1年4組

放課後校内学習塾

すてっぴあつぷ

教室

全ての講座が少人数制で行われているため、先生との距離が近く、すぐに質問できる環境にあります。また、他学年との交流も図れ、先輩・後輩との繋がりが築けます。

◆国語に遊んでもらおう！

「学ぶ」というと抵抗がある生徒も「遊ぶ」というだけでそれがなくなり、本講座では、発想を転換し、国語に遊んでもらいます。

◆確実に上手くなるペン字

字は記憶力で上手くなります。ひらがなからじっくり練習していくので、字が好きな人、上手になりたい人、一緒に練習しましょう！

◆Enjoy! English!

アルファベットから始めて、中1レベルの基礎的な英語力を鍛えます。また、海外の文化の違いに触れて、新しい自分探しもしましょう！

◆英文法マスター

英検3級程度の英文法を、演習を交えながら学びます。英語力の向上を目指しましょう。

◆0(ゼロ)からの数学

数学が苦手な人は是非受講してください。1からではなく、0から数学を学びましょう。

◆受験理科

受験に必要な分野を中心に学びを深



めていきます。

AO入試、センター入試、進学先、就職先で生かせる理科を学んでいきましょう！

◆時事講座／時事力がつけば世界が見える

新聞やニュースを読み解く方法を学びます。時事力を身につけて、世界の動きを捉えましょう。

◆小論文講座

文章を書く力は、入試や社会で大いに役立ちます。思考を言語化できるように、文章力を育みましょう。

◆パソコン入門

日本語ワープロ検定や情報処理技能検定の取得を目指します。パソコンスキルの向上を図りましょう。

◆トレーニング

体を鍛えたい人、運動不足の人にお勧めです。楽しみながら体を動かしましょう。



1年生

オリエンテーション研修

5月9日(月)～12日(木)

に、本学園の施設である九十九里研修センターにて、オリエンテーション研修を行いました。

↑1日目

教室でホームルームを終えてバスに乗る生徒の表情には不安が見られましたが、先生たちに見送られながら「菅原工芸硝子」に向かいました。



ドキドキ...

「菅原工芸硝子」では、一人ひとりが好きな形や色を選ぶことができます。そして、グラスやお皿などを作る体験学習がスタートしました。



溶けたガラスが目の前に置かれたときは思わず顔をそむけてしまいたくなるくらい熱気が伝わってきました。ガラスを伸ばすのが難しく、いつも使っているガラス製品を作る人はすごいと思いました。

(1・3 古谷野真)

工場で働いている人たちの様子を間近で見ることができたり、工場の中を見ることができたりと普段できないことがばかりで楽しかったです。

(1・1 佐々木 里枝奈)

開講式

体験学習後は「九十九里研修センター」へ。校長先生と時田先生から、建学の精神や教育目標、学校生活を送る上での心得を、体験談も交えてお話しして頂きました。



これからの学校生活において大切なことを学びました。挨拶は将来のためだけではなく、常に必要なものだから気をつけていきたいです。時間は遅れると相手に迷惑をかけてしまうし、学校や仕事先にも影響することだから今から守れるようにしていきたいです。

生徒指導研修

「気持ちの伝え方」について講義を受けました。さまざまな気持ちや伝える方法や、そのメリット・デメリットを考え、グループで話し合い、意見を発

表しました。

相手に気持ちを伝えるにはどうしたら良いかというテーマについて、班で意見を出し合いました。いろいろな方法のメリットやデメリットの中には自分には思いつかなかったことも聞くことができました。これから使えそうなものは使ってみようと思いました。

(1・1 渡瀬 昌子)

班研修

(自己紹介カードの作成)

自分を表す漢字一字を考え、『私の一字』と題し、絵の具やマジックでカラフルに仕上げました。それから、班ごとに自己紹介も交え発表を行いました。みんな緊張の中、立派に発表を行うことができました。



ハッチリ描けました!



あまり緊張しないで、発表できたので良かったです。普段話さない人の一面を知ることができました。これから人前で発表をすることが多くなると思うけど、この経験を活かして高校3年間、そしてその先も頑張りたいです。

(1・2 菅原 圭祐)

クラス全員の前での発表で緊張して声が少し震えてしまったけど、クラスメイトの特徴や名前を知ることができてとても有意義な時間でした。次に何が発表する時は堂々としていきたいです。

(1・3 小高 結衣)

2日目

清掃活動

自分たちで使った部屋はもちろん、風呂掃除やトイレ掃除、施設外の清掃も行い、みんなで協力して綺麗にしました。シーツや食事の片づけも自分たちで行いました。



キレイにするぞー!!

ンブルエッグやウインナー、ベーコンの炒めもの、味噌汁を作りました。初めて包丁を使う生徒もいる中、慣れた手先の生徒が指示を出し、協力して食事を作ることができました。



2日間で最も皆が協力できていた時間だと思いました。各々が役割を持ち、率先して行動できていました。普段の生活でもこの日を忘れないよう心がけていきたいです。

(1・3 越智 麗奈)

係活動について

「責任感を持つ」という目標達成のために、一人一役で係を任せられ、それを全うしようという気持ちで奮闘しました。



食事係を担当しました。食器の片付けを皆で協力してできて良かったです。朝食のこちそうさまの時に、皆の前に出て話すのは緊張しました。

(1・1 埴 里香)



先生が何度も言っていた「時間厳守」「聞く姿勢」「挨拶」は本当に大切だと思ったのでこれからも頑張ろうと思いました。時間には特に気がつけたいと思いました。

(1・1 渡邊 俊輔)

私はオリエンテーション研修でいろいろな人とたくさん話ができ嬉しかったです。初めての研修で緊張したけど、たくさんの方が経験できて2日間とても楽しかったです。次のキャンプも頑張りたいです。

(1・2 石川 梨乃)

(1・3 日影 一愛)

通信X2

通信コース

新年度が始まり、約2ヶ月が経過しました。新入生たちは、学校生活にまだ慣れなかつたり戸惑ったりする姿も見受けられますが、とても真面目にスクーリングに取り組んでいます。また、クラス内では少しずつ周囲との交流も見られ、活気づいてきました。2・3年生は、先輩らしい立派な態度でスクーリングに臨む姿が見られます。3年生は、最高学年となり、いよいよ進路決定へ向けて、動き出さなければなりません。今後、進路指導にて、保護者を交えた三者面談も行っていきます。



部活動報告

【硬式野球部】

4月8日(金)、青葉の森野球場にて、幕張総合高校と春季千葉県高等学校野球大会ブロック予選の一回戦が行われました。

明聖高校の攻撃が始まった初回、1死から2番打者の1・1本多が3塁ベースに当たるヒットを放ち、出塁しますが、後続が断たれ先制点のチャンスをつぶしてしまいました。1回の裏、マウンドに上がるのは3・1浅野です。エラーが絡み、先制点を許してしまいました。その後の攻撃では再三チャンスを作るも、ものにする事ができず、逆に失点を重ね5回コールド負けを喫しました。



次は、3年生最後の大会となる夏の大会です。今回の経験を生かして勝利を掴みたいと思います。

【硬式テニス部】

4月9日(土)10日(日)、16日(土)、5月7日(土)に白子町共同テニスコートにて平成28年度関東高等学校テニス大会千葉県予選会兼千葉県高等学校総合体育大会テニス大会第3・7地区予選会が行われました。

初日は団体戦。男子はシングル1石橋、シングル2宇野、ダブルス根元大河のオーダーで千葉南高校との初戦を迎えました。シングル1石橋が勝利し、ダブルスは敗退。勝負の行方はシングル2の宇野に託されます。粘り強いラリーで相手をあと二歩のこ

ろまで追い詰めましたが、5・7で敗退しました。女子は3年グラムス、2年阿久津が出場し、共に敗れてしまいました。

個人戦では、男子シングルスで石橋が3回戦進出、男子ダブルスで石橋・宇野ペアが3回戦進出を決めますが、どちらも県大会には一歩及ばず。その他のシングルス、ダブルスも結果を残すことができず、個人戦は幕を閉じました。

迎えた5月の団体戦。男子は予選リーグで千葉明德高校、茂原樟陽高校、桜林高校と対戦し、結果は1・2、1・2、0・3と団体としての勝利に至りませんでした。

3年生はこの大会をもって引退となります。団体戦での勝利はできなかったものの、その懸命な姿は後輩たちの目に焼きついたことでしょう。

【卓球部】

4月19日(火)、20日(水)の2日間、千葉公園体育館にて第66回関東高等学校体育大会千葉県予選会の地区予選が行われました。

まずは学校対抗戦。千城台高校、土気高校と対戦しましたが、力及ばず予選リーグ敗退となりました。続いて行われたシングルスでは、3・2石澤、2・1糸川、2・3笹谷が善戦むなしく初戦で姿を消します。そんな中、2・3工藤が



公式戦初勝利を収め、次につながる内容となりました。

3年生は今大会で引退となりましたが、新入部員も加わり、部の雰囲気は非常に活気付いています。夏の私学大会に向けて練習に励み、団体戦での勝利を目指します。



【バスケットボール部】

5月8日(日)千葉商業高校、5月18日(水)千葉大宮高校にて、第69回千葉県高等学校総合体育大会地区予選会が行われました。

1日目、初戦の対戦相手は、桜林高校。1年生にとっては心待ちにしていたデビュー戦です。

試合開始直後は何とか食らい付いて試合を展開しましたが、徐々に力の差が見え始めました。守備や攻撃面でも、相手の実力が上でした。しかし、そんな中でも1・1江原や1・3斎藤を中心に得点を重ねました。この試合も2日目の敗者復活戦も力及ばず、試合には敗れてしまいました。生徒たちの一生懸命な姿を見ることができ、今後大きな成長が期待できるチームだと感じました。次の大会に向け、新チームでの公式戦初勝利を目標にこれからも練習に励みたいと思います。



【サッカー部】

4月29日(金)に土気高校にて千葉県高等学校総合体育大会ブロック予選が行われ、土気高校と対戦しました。

明聖高校のキックオフで始まった直



後、3・1松川が相手4人を抜き去り、先取点かと思うようなビッグチャンスを作り出すもシュートは枠を外れました。

その8分後、相手のコーナーキックで先取点を許すと流れは相手に傾き、前半0・8で後半へ突入。3・1伊佐治、齋藤、松浦や1・2服部、2・4幸地らがチャンスを作るもノーゴールに終わりました。守つては2・2旭を始め、3・2キヤプテン鈴木、黒坂や2・1加藤、2・3土橋も体を張りましたが、相手の猛攻を抑えられず、大敗を喫しました。

この悔しさをバネに、次の公式戦勝利を目指し、日々練習に励む生徒たちに、今後も応援をよろしくお願います。

『明聖会活動報告』

明聖会では、4月14日(木)に発生しました熊本地震被災地への支援活動として、校内募金活動を行っております。

集まりました支援金は、NAR Japan「難民を助ける会」を通じて、現地への医師の派遣、福祉施設の再建、被災者の物資援助等に役立てられます。たくさんのご支援、ありがとうございます。

明聖会では、今年度もペットボトルキャップ回収ボランティア、高齢者福祉施設支援ボランティア、赤い羽根共同募金などの活動を行っています。ご支援、ご協力を宜しくお願いします。

